

障害をもつ係員たちが病院の業務を支える存在になるまでの成長と道のり



- 岡山弘美
(公立大学法人奈良県立医科大学法人企画部人事課障害者雇用推進係)

～障害者雇用の取り組みのきっかけ～

法定雇用率算定基礎の労働者数の除外率が40%→30%に引き下げられ、平成23年(2011年)度から法定雇用率を下回ったことにより、労働局から指摘を受け、障害者雇用の検討を始める。

平成23年(2011年)6月

法定雇用率2.1%→奈良医大1.28%

～検討を進める中での問題点～

- ・法定雇用率を達成するためには、10人以上を採用しなくてはならない。
- ・採用者の確保や受け入れ体制の整備が追いつかない状況。

こんな意見があった。

病院では・・障害者に病院業務ができるのか。

大学では・・障害者に任せる仕事はない。

しかし、平成25(2013)年度から本格的に障害者雇用を取組む。

～「拡大」・「定着」・「発展」へ～

障害者の雇用を促進し10年、障害者とともに地域へ貢献していく法人を目指している。

令和4年10月現在37名（男性29名・女性8名）の係員（20～54歳）3名の支援員（内1名ジョブコー）が所属している。

法定雇用率 **令和4年6月→3.22%**

雇用を始めて10年が経ち、彼らはチームの一員となり戦力となった。

「認める」・「任せる」・「感謝する」

～病院スタッフとして求められる存在～ 働き方改革 タスクシフト



～本学の障害者雇用が注目される～ 行政・企業・機構奈良支部等 講演会



～本学の障害者雇用が注目される～ 奈良県庁職員ダイバーシティ研修



～障害者雇用を進める上での悩み～ コミュニケーション・事件・衝突など



～障害者雇用10年の取組で成長～



～支援者としての10年の振り返り～ 忍耐・努力・受容

- 1年目・やる気が漲る、自信過剰
- 2年目・失敗だらけ、精神病む、退職希望
- 3年目・孤独、惨め、トラブル勃発
- 4年目・かすかな光が見える
- 5年目・起動に乗り始める
- 6年目～現在 「安定」
自体性、主体性、協調性、解決力、団結力

「勇気と優しさ」を教えて貰った10年 感謝！！

～フォーラム開催10年の取組～ 彼らの本心・成長を共有

奈良県大障害者雇用推進係

私たちが主役だ!

4月10日(月・祝) 13時～16時30分

大和ハウスグループみらい福祉創生センター「ふたりの家」

〒630-8403 奈良県奈良市西九条町4丁目1-1 交通アクセス

【運営支援】 大和ハウスグループみらい福祉創生センター
 【後援】 奈良県、厚生労働省奈良労働局、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構・奈良支部、
 【協賛】 一般財団法人弘済会、一般社団法人 MBT コンソーシアム、全国信用金庫（奈良中央・豊郷・
 九州ひぜん・熊本中央・筑後国・新庄・船橋・アイオー・金津・あふくま・城南・大和西通・千原・
 福高・盛岡・伊豫・墨山・熊山）NPO 法人ならチャレンジド

【問い合わせ・申し込み】 人事課障害者雇用推進係 電話 0744-22-3051 (内線2140) FAX 0744-47-2056

開会のことば

ピアノ

PC操作

1. オペニョア エア/演奏 **司会 井上 藤本尚**
2. 開会のことば 石上真奈 **手話通訳 岡田孝**
3. 主催者挨拶 奈良県大障害者雇用推進係
4. 来賓の挨拶
 元山正寿 奈良県知事
 野村聖子 奈良県議会議長 オナラン
 小野寺他平 厚生労働省職業安定所障害者雇用対策課長
5. 奈良自己決定の取り組み
 氏名・担当部署・登壇の感想
 6. 病棟発表の集い見よう
 川原の陽 藤本真久 松岡春香 齋藤
 病院病棟部 豊田留生 西川利江 齋藤
 ～休憩～
7. パネルディスカッション 「私たちの気持ちを響かせてほしい」
 司会：福岡菜々子 風谷篤志 **手話通訳**
 看護部長 齋藤 藤本の智希
 NPO法人ふたりの家 赤川真生
 奈良福祉支援センター 藤本 悠
 奈良県協議会 **幸岡加那子 末田か代子**
 障害者雇用推進係 岡山弘美
8. オペニョア エア/演奏
 9. 開会のことば 石上真奈

閉会のことば



<https://youtu.be/TonLTKffzPk>